



かんれい

学校だより 第27号

発行 函嶺白百合学園小学校
足柄下郡箱根町強羅 1320
Tel 0460(87)6611
発行日 平成28年 3月17日

10年分の感謝をこめて 4年生

二分の一成人式にお越しいただきありがとうございました。一人一人のスピーチでは、じっくりと今までの自分と向き合い、将来について考えた成果をご覧いただけただのではないかと思います。今の得意なことや好きなことに重ね合わせ将来の姿を想像した人、どんな社会になってほしいか・そのために自分ができることを探して将来の姿を想像した人…10才の子ども達の思いがいっぱいにつまったスピーチでした。将来の夢は、スポーツ選手、書店員、獣医、薬剤師と十人十色。子ども達のスピーチを聞きながら、試合を見に行かせてもらったり、創作料理を食べさせてもらったり、髪を切ってもらったり、私の10年後も大忙しになるな！と嬉しくなりました。また、10年分の感謝を伝えたいと子ども達が一生懸命練習した歌「10才のありがとう」と呼びかけ。当日のお父さま方、お母さま方の笑顔や涙を見て、「きちんと気持ちが伝わったと思います。」と満足していたようでした。二分の一成人式を通して、改めて感じた感謝の思いや将来への希望を大切に、これから先もぐんぐん成長し続けてほしいと願っています。二分の一成人式終了後には、20才の自分への手紙を書きました。



紙とんぼを作ろう！ 国語「とべとべまわれ」 2年生



残り3週間を切った2年生としての学校生活。これからの日々も充実した時間となるように、毎日を大切にしていきたいと思います。

国語では、「とべとべまわれ」という説明文を読み、紙の竹とんぼ作りに挑戦しました。一度は竹とんぼで遊んだことがあると話していましたが、作ってみるのは初めてという声が多くありました。どうしたらよく飛ぶか考え、牛乳パックと竹ひごで紙とんぼを作り上げました。この学習では説明文を読み、内容を理解し、紙とんぼを作ることをめあてに進めてまいりました。大切なことを読み落とさぬようにするなど、説明文を読む力がついてきたように思います。

切る人、反対に“どうしてそんなに細かく切れるの？”とびっくりさせられるくらいに細かく切ってしまう人など、驚かされることが連発でした。正直なところ、「これで、この先大丈夫かな？」と心配になったほどでした。しかし、切り進めて行くと大きさの感覚がつかめてきたらしく、大人も顔負け(?)の見事な包丁さばきを披露していました。しかし、さすがの1年生も弱音をはいた相手はねぎ。目から涙を流しては、拭きの連続で切っていました。悪戦苦闘した具材切りでしたが、それを調理してくださったのは、広瀬・曾根田・漆崎先生の3名の先生方。約150名分のとん汁を作るのは力作業です。先生方は日ごろの料理作りで鍛えた「腕力」と「味覚」を十分活かしてくださいました。どうもありがとうございました。昼食時間が近づくとつれて、校舎の2階にはおいしそうなおいが漂ってきて、廊下を通る人みんなが足を止めるほどでした。1年生もとん汁の様子が気になるらしく、「先生、できましたか?」「いい、においですね。」「味見しましょうか?」などと言っては、調理をしている部屋を覗いていました。1年生がみんなで作ったとん汁は大好評!お姉様の中には、5杯近くおかわりをした人までいらしたと聞きました。1年生も負けじと6杯おかわりした人までいました。修道院のマ・スール方、先生方にも喜んでいただき、1年間の感謝の気持ちを表すことができました。1年生も残りわずか。4月とはちょっと違ってお姉さまの顔つきの一日でした。



卒業生 との つどい 5年生

毎年3月におこなう「卒業生とのつどい」。今年は、6年生とのバスケットボールの試合の他、感謝のメッセージ計画・たてわりグループでのランチタイム計画というサブリーダーとしての役割も担うことになりました。また、試合後6年生の退場時に掲げる「たのしい思い出をありがとう」のプラカードも協力してなんと1時間で作り上げました。楽しみにしていた試合の結果は…やはり6年生にはかないませんでした。が、友だちの好プレーに「いいよー!」、ファールやパスミスに「大丈夫!」とかかる声。コートの外から元気をもらい、前向きになれた選手がたくさんいたことと思います。閉会式で校長先生からこんな言葉がありました。「5年生はあきらめず、全力でがんばりました。そのがんばりが、6年生へのプレゼントになりました。」一人ひとり、その言葉をかみしめたことでしょう。皆「やりきった」という晴れ晴れとした顔をしていました。



東京見学 6年生

小学校最後の社会科見学が行われました。場所は「国会議事堂・江戸東京博物館・葛西臨海水族園」です。小田原を予定通りに出発し、霞ヶ関の官庁街をぬけ、永田町に到着。まず向かったのは、牧島政務官のお部屋。中にまで入らせていただき、ぐるっと一周してきました。次に向かったのは



「国会議事堂（衆議院）」です。中に入り、あの赤い絨毯の上を少し緊張した面持ちで歩いていくと、天皇陛下が国会にいらした時、お休みになる「御休所」に着きました。中にはすばらしい装飾がほどこされ、まるで美術館のよう。素晴らしい調度品を見て、「すご〜い」と感動していました。ここで秘書の方が冊子や教科書に載っていないことをいろいろ教えてくださいました。天皇陛下がお通りになる廊下の電灯、タイルの秘密など・・・そして、次に向かったのは中央広間を上から見ることのできる場所です。ここは、中央玄関につながる広間で、ステンドグラスや春夏秋冬が描かれた壁画があり、ここも重厚感あふれる場所でした。最後に向かったのは、テレビでよく見る国会議事堂です。座ってアナウンスを聞くことはできませんでしたが、上から議員席をみて、知っている人の席はないかと探していました。最高の資料を使い、当時（大正時代）の最も優れた技術をもって建築された国会議事堂。70年以上経っているとは思えないほど立派な建物でした。みな「大満足」という顔でバスに戻りました。



次は「江戸東京博物館」です。ここは、江戸東京の歴史と文化を資料や復元模型を通して楽しみながら学べる場所です。「体験しよう!」ということで大名乗物・纏・人力車に実際に触れたり、乗ったりでき、みな嬉しそうに体験していました。昔の人びとの生活や文化を十分実感できたのではないかと思います。

最後は「葛西臨海水族園」です。マグロのお食事タイムに居合わせ、給餌のようすも見学することができました。また、実際にエイに、触っている子達もいました。見て、体験していろいろな魚たちに癒された時間でした。

平成29年度 児童募集

学校説明会	6月25日(土) 10:00 (受付9:45~)	於 本学園視聴覚室
入学試験	試験日 10月22日(土)	
	出願期間 10月2日(土)~20日(木)	
転入学試験	平成28年7月2日(土)・平成29年1月21日(土)	

※資料をご希望の方は、お電話でお問い合わせください。